

中原中学校避難所運営訓練参加者アンケート結果

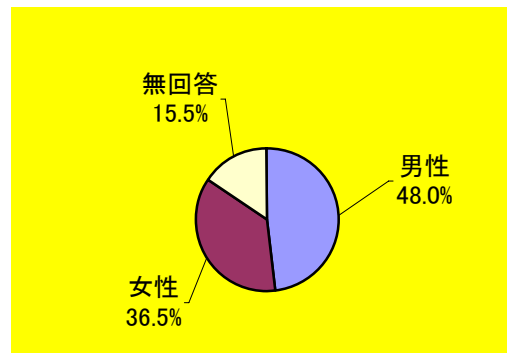
1. 訓練実施概要

- 開催日時 平成22年11月28日(日) 9時から11時
- 開催場所 中原中学校体育館及びその周辺
- 訓練参加者数 約220名(うち148名にアンケートを実施)
- 参加委員 青木委員、大下委員、岡本委員、川崎委員、川連委員、杉野委員、鈴木委員、芳賀委員、藤嶋委員、松原委員、松本委員
- 中原中学校周辺の4つの町内会と学校関係者(PTA・部活)が参加した。
- 避難所を利用した訓練は、3年連続で実施された。
- 参加者は、町内会の役員やPTA関係者の他に中学生が多く参加していた。

2. 回答者の基本属性

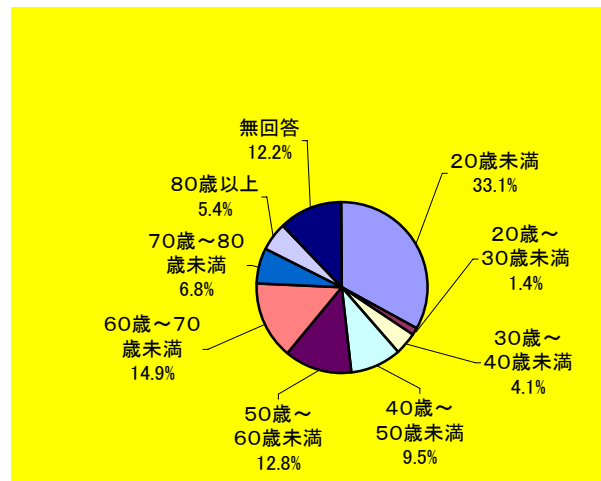
※1 性別を教えてください。(1つに○)

区分	件数	割合
男性	71	48.0%
女性	54	36.5%
無回答	23	15.5%
回答者数	148	100.0%



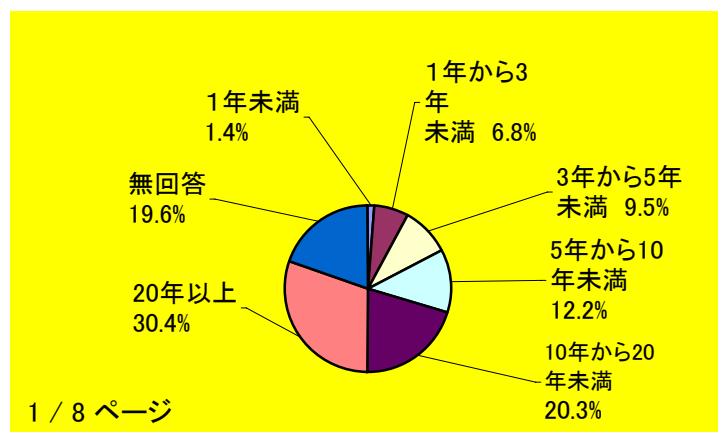
※2 年齢は満何歳ですか。(1つに○)

区分	件数	割合
20歳未満	49	33.1%
20歳～30歳未満	2	1.4%
30歳～40歳未満	6	4.1%
40歳～50歳未満	14	9.5%
50歳～60歳未満	19	12.8%
60歳～70歳未満	22	14.9%
70歳～80歳未満	10	6.8%
80歳以上	8	5.4%
無回答	18	12.2%
回答者数	148	100.0%



※3 現在のお住まいに何年住んでいますか。(1つに○)

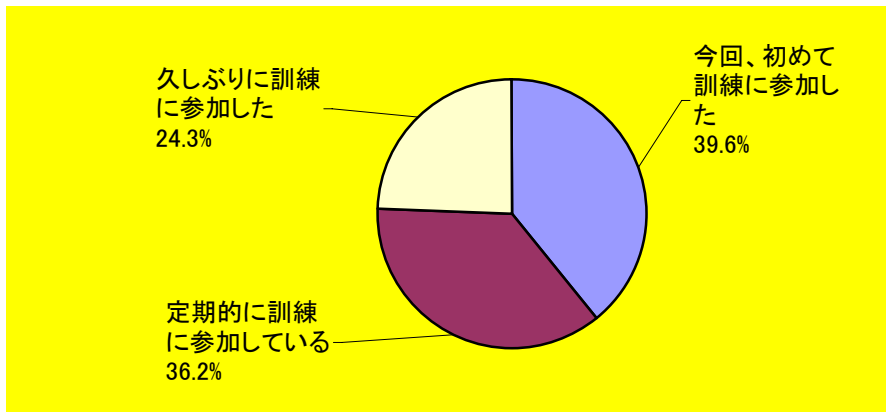
区分	件数	割合
1年未満	2	1.4%
1年から3年未満	10	6.8%
3年から5年未満	14	9.5%
5年から10年未満	18	12.2%
10年から20年未満	30	20.3%
20年以上	45	30.4%
無回答	29	19.6%
回答者数	148	100.0%



3. 設問

問1 今までに防災訓練に参加したり見学したことがありますか。(1つに○)

区分	件数	割合
今回、初めて訓練に参加した	58	39.2%
定期的に(毎年や2年おきに)訓練に参加している	54	36.5%
久しぶりに訓練に参加した	36	24.3%
回答者数	148	100.0%

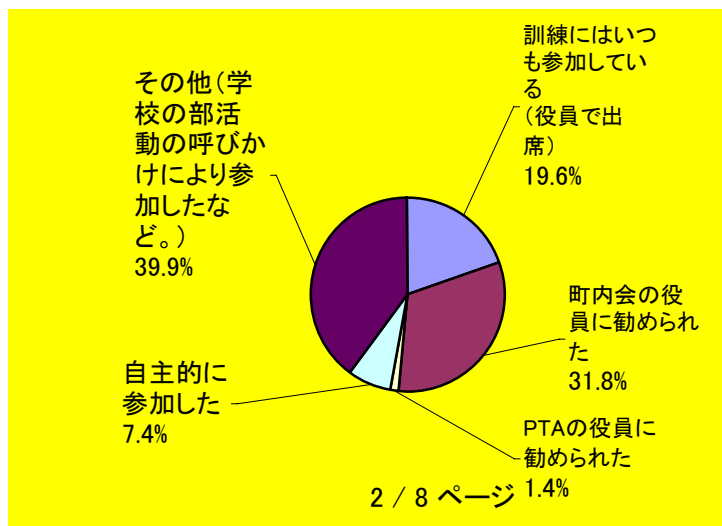


問2 本日の訓練には、どのようなきっかけで参加されましたか。(1つに○)

区分	件数	割合
訓練にはいつも参加している(役員で出席)	29	19.6%
町内会の役員にすすめられた	47	31.8%
PTAの役員にすすめられた	2	1.4%
自主的に参加した	11	7.4%
その他(学校の部活動の呼びかけにより参加したなど。)	59	39.9%
回答者数	148	100.0%

(その他の回答)

- ・前回の組長さんが参加していたので
- ・先生に勧められた
- ・生徒会役員で参加
- ・町内会の役員の一員としていつも参加している
- ・町会の組長
- ・委員会で
- ・町会からの勧め
- ・学校として訓練にはいつも参加しています





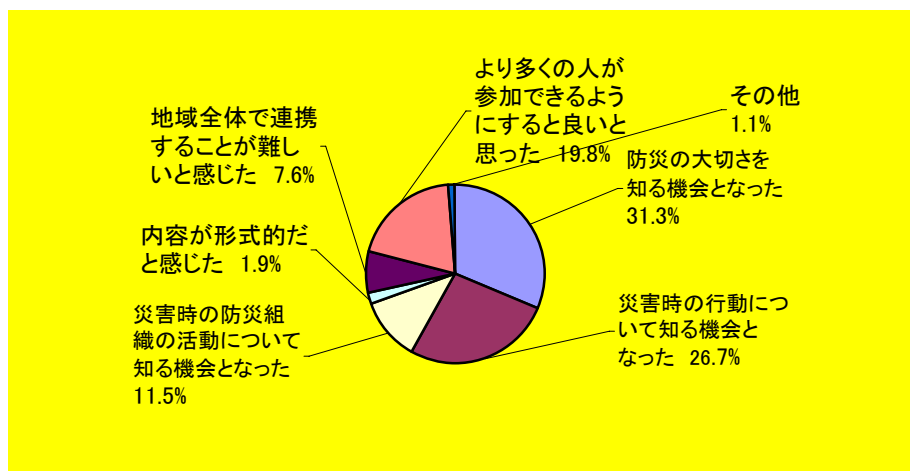
参考資料 3

問3 防災訓練に参加してみてもどのようなことを感じましたか。(該当するものから2つに○)

区分	件数	割合
防災の大切さを知る機会となった	82	31.3%
災害時の行動について知る機会となった	70	26.7%
災害時の防災組織の活動について知る機会となった	30	11.5%
内容が形式的だと感じた	5	1.9%
地域全体で連携することが難しいと感じた	20	7.6%
より多くの人に参加できるようにすると良いと思った	52	19.8%
その他	3	1.1%
回答者数	262	100.0%

(その他の回答)

- ・大きな災害のビデオをテレビ等で頻繁に流すと良いと思う。いつも目にする事で防災の心構えが出来ると思
- ・町内会の役員としての参加が中心だが、一般の住民誰もが参加できるようにPRを十分やって欲しい。広報車をだすとかするとよい。
- ・部活でも災害の怖さを知れた

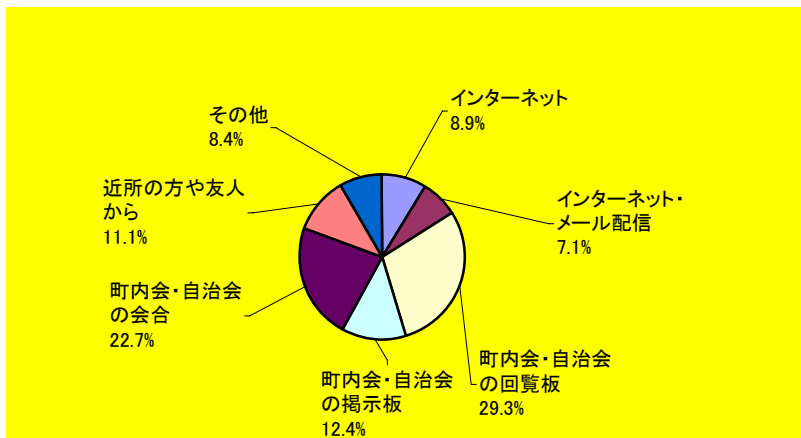


問4 あなたは、地域の防災の取り組み(防災訓練など)の情報をどのような方法で入手しますか。(該当するものすべてに○)

区分	件数	割合
インターネット	20	8.9%
インターネット・メール配信	16	7.1%
町内会・自治会の回覧板	66	29.3%
町内会・自治会の掲示板	28	12.4%
町内会・自治会の会合	51	22.7%
近所の方や友人から	25	11.1%
その他	19	8.4%
回答者数	225	100.0%

(その他の回答)

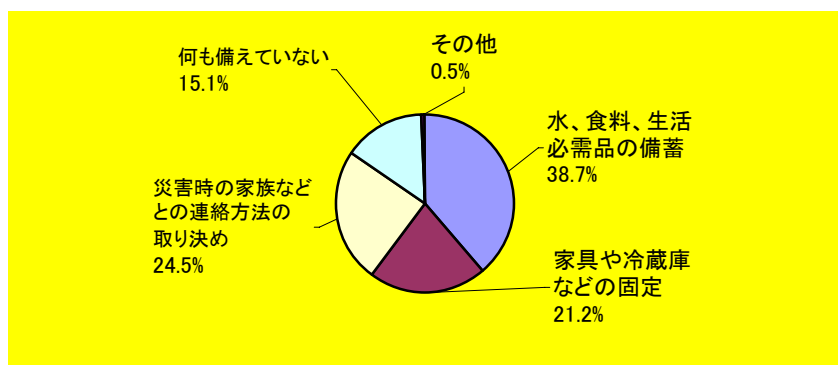
- ・学校(8件)
- ・部活(5件)
- ・マンションで配られる手紙
- ・テレビ
- ・町内会長様より伺う



問5 あなたの家では、災害に備えてどのような準備をしていますか。
(該当するものすべてに○)

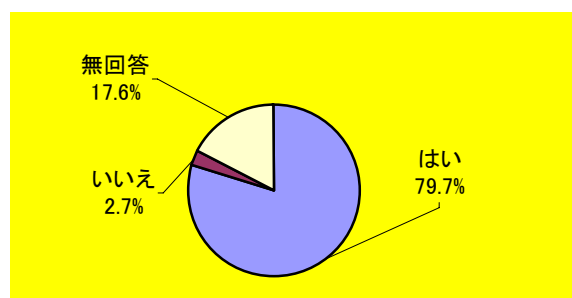
区分	件数	割合
水、食料、生活必需品の備蓄	82	38.7%
家具や冷蔵庫などの固定	45	21.2%
災害時の家族などとの連絡方法の取り決め	52	24.5%
何も備えていない	32	15.1%
その他	1	0.5%
回答者数	212	100.0%

(その他の回答)
・その場に対応する



問6 自宅で災害に遭ったとき、避難場所・避難所がどこか知っていますか。(1つに○)

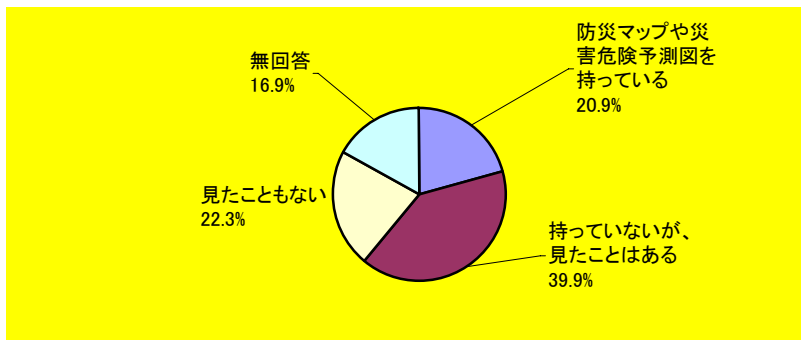
区分	件数	割合
はい	118	79.7%
いいえ	4	2.7%
無回答	26	17.6%
回答者数	148	100.0%



参考資料 3

問7 あなたがお住まいになっている地域の防災マップや災害危険予測図（ハザードマップ）などの防災対策資料を持っていますか。あるいは、見たり聞いたりしたことがありますか。（1つに○）

区分	件数	割合
防災マップや災害危険予測図を持っている	31	20.9%
持っていないが、見たことはある	59	39.9%
見たこともない	33	22.3%
無回答	25	16.9%
回答者数	148	100.0%

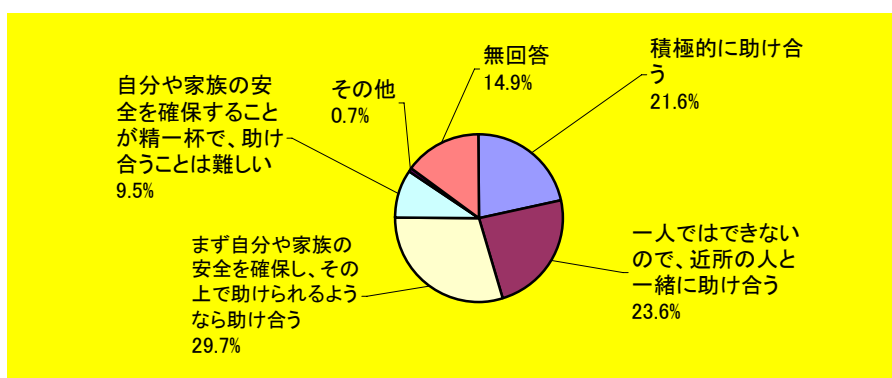


問8 近くに住んでいる災害時要援護者（高齢者、障がい者、外国人、妊婦、乳幼児など）の避難について、あなたは手をさしのべられますか。（1つに○）

区分	件数	割合
積極的に助け合う	32	21.6%
一人ではできないので、近所の人と一緒に助け合う	35	23.6%
まず自分や家族の安全を確保し、その上で助けられるようなら助け合う	44	29.7%
自分や家族の安全を確保することが精一杯で、助け合うことは難しい	14	9.5%
その他	1	0.7%
無回答	22	14.9%
回答者数	148	100.0%

（その他の回答）

・高齢のため、自分のことを考えて行動する



問9 防災に関して知りたい情報があれば教えてください。

- ・食材の入手
- ・避難場所で過ごす時がどんな感じなのか。
- ・建物が崩れて道路がふさがっていたらどうすれば良いのか。
- ・災害発生時の交通の確保について。
- ・住んでいる地域で今年度どの様な事件(主に防災に関して)が発生したのか地域に知らせて頂きたい。
- ・テレビ等で心臓マッサージを早くかかってでるところを見たが、それでいいのかどうか。
- ・障害者(児)の存在
- ・本当に災害が起きた場合、冷静に対処するにはどうしたらよいか。
- ・AEDの子供用と大人用がどこの施設にあるか知りたい。
- ・被害状況の把握。配水、配給の情報。
- ・病院。法律(暴動が起きたとき、どこまでやっていいか知るため)
- ・自分の家の周りにはどんな危険があるのか、どこが安全なのか、などを知りたいと思った。
- ・ビルが倒壊していたり、倒壊寸前だったらどうするのか。
- ・AEDマップの製作、配布を希望します。
- ・体育館が潰れたらどうするのですか。
- ・救急区、救護所の場所
- ・もし、何も持っていないまま下敷きになったらどうすればいいのか。
- ・食べ物
- ・ウィダーとかが安く売っている所とかが知りたいです。

問10 避難所運営訓練に参加してみて、今後の課題があれば記入願います。

- ・包帯の使い方が分かったので良かったです。
- ・すごく分かりやすかったです。
- ・多くの人を助けたい。
- ・地域で災害がおきたら積極的に協力したい。
- ・年末は避けて10月末までをお願いします。
- ・生徒全員に心臓マッサージの訓練を受けさせる。
- ・災害があったときは皆で協力して一人でも多くの人と助け合いたい。
- ・町会で沢山の人の参加を呼びかける方法を考えた方が良いと思います。
- ・安否確認、避難誘導の訓練を行いたい。
- ・高齢のため、自分の身を守ることが精一杯だと思った。
- ・トイレの設置は問題があると思う。
- ・マンション、独身寮に居住している人はほとんど参加していないので、こういう人達を今度、参加・協力してもらえよう会社を通じて要請するよういたらよい。
- ・とてもいい機会になりました。
- ・中原中の体育館に避難する人が入りきるのか？意外に小さく思いました。
- ・教えて頂いてとてもためになった。しかし、いざ災害などに直面した時、冷静に対応できるか心配です。
- ・初めての参加でとても有意義でした。
- ・今回のことを生かし、災害があってもすぐに対処したいと思います。
- ・実際に災害が起きたとき、どのような対応ができるか。
- ・防寒用に校庭で火を起こして良いのか？
- ・地域の人ともっと協力できるようによく話し合いをすることが大切だと思った。
- ・ここで学んだことを次の事に活かして行きたいです。
- ・人助けは大変である。地震は恐ろしい。
- ・まず、足腰が元気な事が大切。若い力がありがたい。
- ・もし危険な場面に遭遇したら、今回のことを生かして行動したいと思います。
- ・地域の連携の必要性を感じました。
- ・学校・地域全体で参加する。